

「先進安全技術のユーザー理解 について」



一般社団法人

日本自動車連盟

ACCの使用に関するアンケート調査

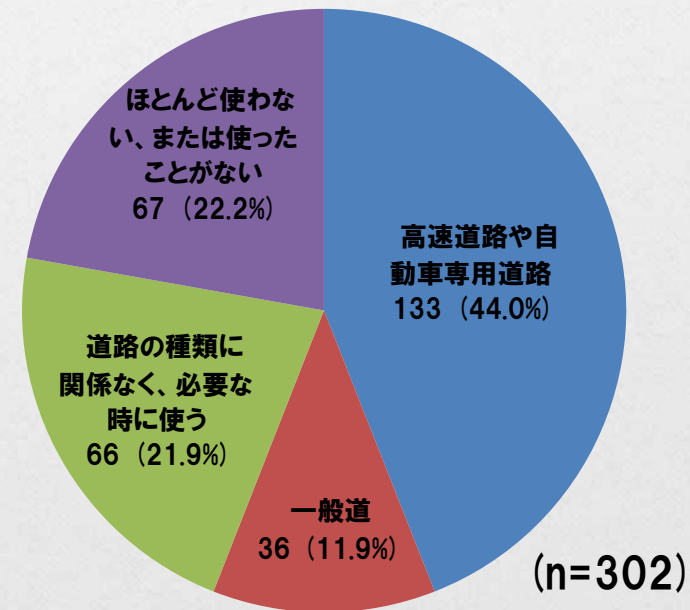
■ 2014年3月実施 対象者3,605名

☆ 一般道または、道路の種類に関係なく必要な時にACCを使用すると回答したドライバーは**33.8%**である

⇒ドライバーにACCを使用する前提が伝わっていないのではないか

⇒高速道に比べ歩行者や軽車両が混在している一般道においては危険因子が増大

Q:ACCを装着している方にお聞きします。
あなたがACCを使うのはどのような道路が多いですか？



一般社団法人

日本自動車連盟

ACCの使用に関するアンケート調査

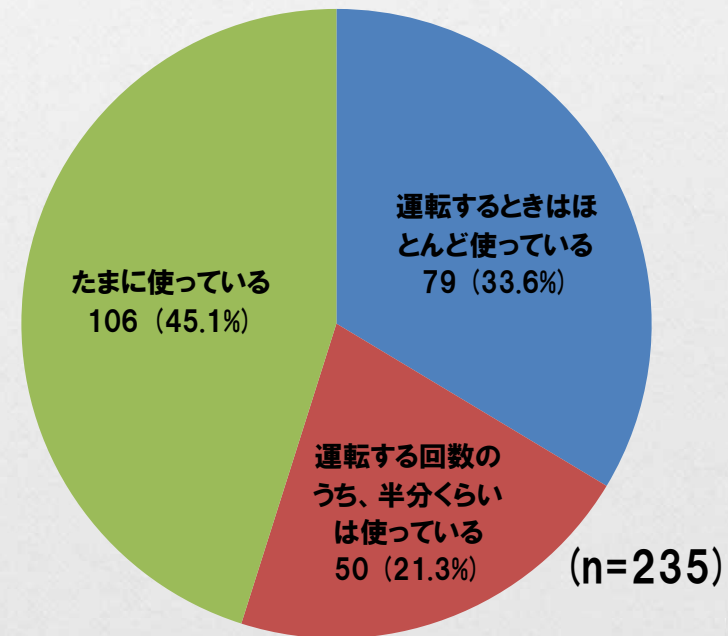
☆ACCの使用頻度について、たまにしか使わないドライバーが**45.1%**

運転するときはほとんど使っていると回答したドライバーは**33.6%**に過ぎない

⇒ACC使用のメリットが確実にドライバーに伝わっているか

⇒高速道でのACC活用の促進が必要ではないか

Q:ACCを使用している方にお聞きします。
ACCをどれぐらいの頻度で使用していますか？



一般社団法人

日本自動車連盟

A S Vの名称に関するアンケート調査

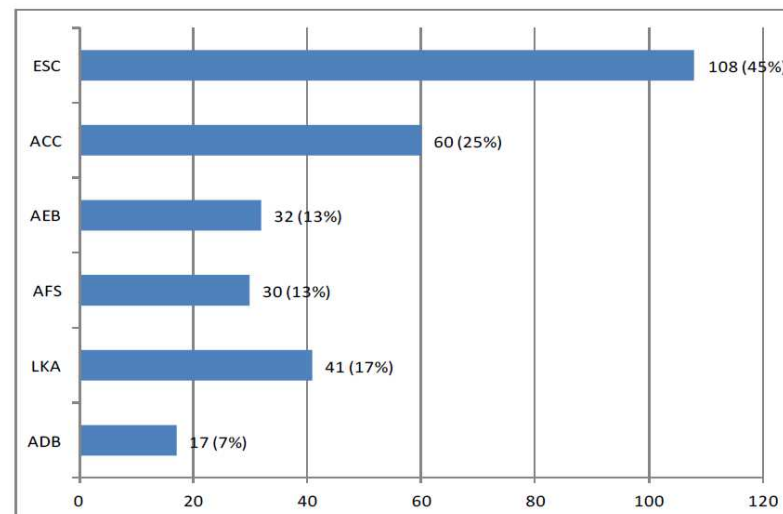
■ 2014年6月～9月 対象者:安全運転実技講習会参加者240名

・ A S V 技術はアルファベットの略称で表わされることがよくありますが、下記に掲げた略称はどのA S V 技術を表しているか、ご存じですか？

→ もっとも高いESC（横滑り防止装置）でさえ45%。ユーザーが先進技術の名称を認知している割合は低い。

<略称>	<ASV 技術の内容>
ESC	ハンドル操作に連動して照射の向きが変わるヘッドライト（配光可変型前照灯）
ACC	横滑り防止装置
AEB	車線から逸脱しないようハンドルを制御する装置（車線維持支援制御装置）
AFS	前方の障害物を検知して警報を鳴らしたり自動減速したりする装置（衝突被害軽減ブレーキ）
LKA	前車との車間距離や設定速度を維持する装置（定速走行・車間距離制御装置）
ADB	対向車等を検知してハイビームを部分遮光する装置（自動防眩型前照灯）

略称と技術内容を正しく結び付けられた人数 n=240



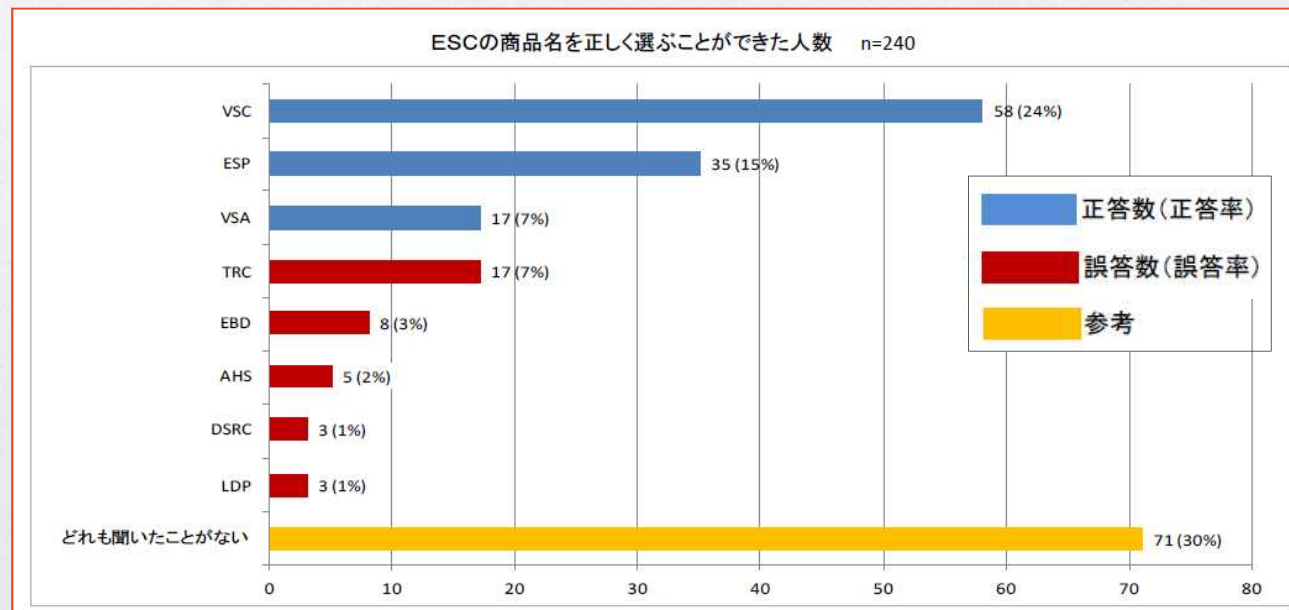
一般社団法人

日本自動車連盟

A S Vの名称に関するアンケート調査

メーカー別名称の認知

- ・ESC（横滑り防止装置）は、他の装置に比較してとくにメーカーごとの独自名称が多く使われています。横滑り防止装置の名称（商品名）としてご存じのものを選んでください。
→正答率がいちばん高いVSCが24%などESCと同じ機能をメーカーが使用する略称の中から選び出すことは難しいことが分かった。



機関誌への掲載

先進安全技術のユーザーへの理解を促進するため、J A Fの会員向け機関誌にA S Vへ搭載された新技術や名称の分かりづらさに関する記事を掲載

事故を防ぐ、被害を減らす新技術

認知・判断・操作 安全運転には、この3つの要素が欠かせない。先進安全自動車(ASV)とは、センサーやカメラなどを備えたさまざまな先進技術によって、ドライバーの認知・判断・操作をサポートする車のこと。すでに実用化されている技術の数を紹介します。

はメーカー、統一さぶ際には、エカタログ作動条件の車に被備されているか否かは、ディーラーなどに問い合わせを。

- スズキ** ● ブリクラッシュセーフティシステム
- スバル** ● EyeSight (ブリクラッシュブレーキ/AT誤発進抑制制御)
- ダイハツ** ● ブリクラッシュセーフティシステム
- トヨタ** ● ブリクラッシュセーフティシステム
- 日産** ● インテリジェントブレーキアシスト
- ホンダ** ● 追突軽減ブレーキ(CMBS)
- マツダ** ● マツダブリクラッシュセーフティシステム/スマート・シティ・ブレーキ・サポート(SCBS)
- 三菱** ● 衝突被害軽減ブレーキシステム(FCM)



写真上/スバルの「EyeSight」は、ルームミラーの脇にある2つのカメラで、前方を確認する。下/盲だけでなく、メーターパネル内にも警告灯(赤い部分)が点き、ドライバーに注意を訴える。

先進安全技術の紹介 2012年12月

3文字アルファベット

どんな意味?

ESC ESC = Electronic Stability Control AFS = Adaptive Front-lighting System ACC = Adaptive Cruise Control LKA = Lane Keeping Assist	AFS AFS = Adaptive Front-lighting System	ACC ACC = Adaptive Cruise Control	LKA LKA = Lane Keeping Assist	AEB AEB = Autonomous Emergency Braking	ADB ADB = Adaptive Driving Beam
A 定速走行・車間距離制御装置	B 衝突被害軽減ブレーキ	C 車線維持支援制御	D 配光可変型前照灯	E 横滑り防止装置	F 自動防眩型前照灯

2015年6月

3文字アルファベットはどんな意味? 2015年6月

徹底解説! 衝突被害軽減ブレーキ

危険を、車の「第3の目」が見守る

衝突被害軽減ブレーキの特集

衝突を防止・軽減する仕組み

- 1 追突のおそれがあるとき
- 2 ドライバーが目覚め操作をしない場合
- 3 追突が避けられないと判断したとき

衝突被害軽減ブレーキの特集 2014年4月



一般社団法人
日本自動車連盟

A S V 体験講習会

A S V に搭載された先進安全技術の理解を深めていただくことを目的として、各販売店の協力のもと全国各地で体験講習会を実施

2013年度	105回	1,376名
2014年度	81回	1,040名
2015年度（上半期）	32回	549名



衝突被害軽減ブレーキの体験



リアビークルモニタリングシステムの体験



一般社団法人

日本自動車連盟

ASVに関するユーザーの声

JAFが実施する講習会において、ASVの体験をしていただいた方のうち、ご自身のマイカーとして購入に消極的な意見を抜粋。（2015年4月～10月 セーフティトレーニング、シニアドライバーズスクール）

セーフティ トレーニング	軽自動車でも高額となるため。
	車が重くなる。故障したときの修理代がかさむ。
	素晴らしい技術であるが頼りすぎないことが大切であると思う。
	CM等で万能でないことをもっと強調してほしい、誤解を招く。
	車線逸脱警報装置が誤作動して、機械と人間が争うようになってしまうことを体感しています。キャンセルして乗っています。
	基本操作は必要であり、どこまで機械に頼って良いのか疑問な部分があるため。
	装置についての理解が不足しているように思う。
	最新の車には、すべて装着されていると思っていた。
	必要性は感じるが本当に信用できるか心配。
	まだ技術が成長途中だと思う、先進技術が導入されれば乗りたいと思う。
シニア ドライバーズ スクール	電子制御が進みすぎて運転の感覚が分かりにくくなりゲームみたいになっている。
	運転に集中できない。
	安全装置に頼りすぎると、かえって危険だから。
	走ることが楽しくなることに直接関係無いものに投資する気は無い。
	機械に頼りすぎると逆に危ないような気がします。
	先進技術に頼りすぎて重要なことを忘れてしまいそう。
	機械操作するのは「人」です。免許制度そのものの大胆な改革が必要なのでは？
ASVを必要とするような状態になったら免許を返納します。	
今よりも技術が進化してから考えたい。	



一般社団法人

日本自動車連盟

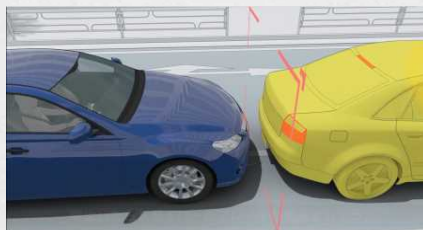
ASV 啓発CG動画の製作

ASVに搭載された先進安全技術を紹介したCG動画を製作

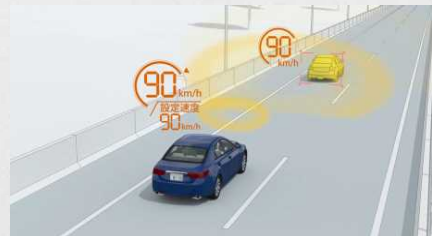
幅広い層の自動車ユーザーへの正しい理解を促進するため、各装置の機能や注意点を解説。
普及が見込まれる先進安全技術に関する5つのCG動画を作成。

作成動画

- ① 衝突被害軽減ブレーキ
- ② 車間距離制御装置(ACC)
- ③ 車線逸脱警報装置
- ④ リアビューカメラモニタリングシステム
- ⑤ 自動切替型前照灯



衝突被害軽減ブレーキ



車間距離制御装置(ACC)

ドライバーを支援する最新システム
ASV (先進安全自動車) の紹介

ASVとは

ASV (先進安全自動車) とは、先進技術を利用してドライバーが「認知-判断-操作」を伴わずに、安全運転を支援するシステムを搭載した自動車です。また、道路の環境等によって発生する交通事故の被害、人身被害等の軽減も期待されています。なお、ASVの導入により、交通事故の発生率を低下させることは、現時点では見込めません。今後、技術の進歩により、交通事故の発生率を低下させることが期待されています。

ASV (先進安全自動車) の基本的な考え方

- ① ドライバーを支援する技術
安全運転の支援はドライバーであるASVは、ドライバーが気づいていない危険な状況に気づくことで、ドライバーの判断を助ける。
- ② ドライバーが安心して使える技術
ドライバーが、システム内の警告音や表示などで、システムが正常に動作していることを確認し、安心して運転できること。
- ③ 社会から受け入れられること
警告音が鳴らないこと、自動運転からの移行がスムーズなこと。

各機能紹介

- 衝突被害軽減ブレーキ
- 車間距離制御装置(ACC)
- 車線逸脱警報装置
- リアビューカメラモニタリングシステム
- 自動切替型前照灯

① 衝突被害軽減ブレーキ

衝突被害軽減ブレーキは、前方を走行する車両との距離が短くなり、衝突の危険性が高くなったときに、自動的にブレーキを踏ませることで、衝突被害を軽減します。



終わり



一般社団法人

日本自動車連盟